墨田区のお知らせ2013.2.21

NO.1702 (毎月1日・11日・21日発行)

すみだ

2つの矩形が寄り添うシンボルは、 墨田区在住・在勤者、企業やNPOなどと、 区および区職員との協働・協治を表すものです。

●2面以降の主な内容

2面…すみだ郷土文化資料館の企画 展示・ギャラリートーク・平 和祈念コンサート

3・4面…講座・教室・催し・募集

すみだと全国の旬間歳時記

● 2 月28日:墨田区体育館が完成 した日

墨田区総合体育館の前身である 墨田区体育館が、昭和42年のこの日、 錦糸公園(錦糸4-15-1)内に 完成した。翌月4日に行われた落 成式では、東京オリンピック体操 競技・団体総合の銅メダリスト 池田敬子氏が模範演技を披露した。

☐ http://www.city.sumida.lg.jp/

山﨑区長が 施政方針を説明

発行: 墨田区(広報広聴担当) ☆5608-1111代表 〒130-8640墨田区吾妻橋一丁目23番20号

平成25年第1回区議会定例会において、山崎区長が25年度の区政運営の基本的な考え方を示した施政方針説明を行いました。「東日本大震災を教訓に、安全で安心して暮らせるまちづくり」をはじめとする3つのリーディングプロジェクトを中心に、墨田区基本計画に掲げた施策の実現に向け、積極的に取り組むとした施政方針の要旨をご紹介します。



平成25年度の区政運営 の基本的な考え方

■災害に強いまちづくりの推進

地域防災計画を再度見直し、災害 に強いまちづくりに向け、緊急性か つ即効性の高い防災対策を進めます。

■少子高齢社会に対応した福祉の 充実

高齢者が住み慣れた地域で安心して暮らせる施策の充実に努めるとともに、きめ細かな子育て支援施策や保育園・学童クラブの待機児解消に取り組みます。

■東京スカイツリー[®]効果を活かした地域活性化

観光・産業・雇用・まちづくり等 の様々な施策を重層的に展開し、東 京スカイツリー効果を最大限に活か していきます。

■行財政改革への取組

民間委託等の推進による職員定数 の削減や事務事業の見直しを行うほか、徴収努力の強化による区税の増 収を図り、健全財政の確保に努めます。

重点的に取り組むリー ディングプロジェクト

東日本大震災を教訓に、 安全で安心して暮らせる まちづくり

▶燃えない・壊れないまちづくり= 都市防災不燃化促進事業の助成対象を拡充するとともに、防火・耐震化改修助成の対象区域を主要生活道路の沿道に拡充します。さらに、「木密地域不燃化10年プロジェクト」

の不燃化特区として選定された「京 島周辺地区」と「鐘ヶ淵周辺東地区」 の不燃化を重点的に促進します。ま た、防災や子育て等に特に配慮され た集合住宅を「すみだ良質な集合住 宅」として認定し、整備費や自主活 動経費の一部を助成します。 ▶防 災対策=消火栓等に接続して使用す るスタンドパイプセットの配布を、 25年度は火災危険度ランク5・4・ 3の町会・自治会へ、26年度はラ ンク2・1の町会・自治会へ、2年 計画で行います。また、洪水・都市 型水害ハザードマップを作成して配 布するほか、海抜表示板を区内145 か所に設置します。

2 子育て環境が整備され、 高齢者を地域で見守る まちづくり

▶高齢者福祉=旧木下川小学校跡地への特別養護老人ホームの整備を進めるほか、高齢者みまもり相談室の相談員の増員や、医療機関と連携した認知症介護者の相談機能強化に取り組みます。 ▶子育て支援=民間認可保育所の整備支援や、グループ型小規模保育室と定期利用保育等の拡充により、待機児 "ゼロ"をめざします。また、学童クラブを南部地区3か所に整備します。

3 東京スカイツリーの効果 を地域活性化につなげて いくための、国際観光都 市づくり

▶産業・観光施策= *すみだで作って、すみだで売る″をめざす、「す

みだ地域ブランド戦略事業」に引き 続き積極的に取り組みます。また、 すみだ北斎美術館の建設に着手し、 観光の振興にも寄与する地域活性化 の拠点として整備します。さらに、 「両国駅周辺地区観光まちづくり」 のグランドデザインを策定するな ど、東京スカイツリーに次ぐ新たな 拠点づくりに取り組みます。 ▶商 **業活性化施策**=商店街で新たに実施 するイベント等への補助率を上乗せ するとともに、商店街を支援する団 体等への助成などを行います。また、 本区ならではの食材や地域資源を活 用したメニューを開発し、東京スカ イツリーに訪れる観光客を周辺商店 街等に呼び込むなど、「食」をテー マにしたまちおこしを展開します。

基本計画の施策体系別の主要事業に取り組みます

▶まちづくりの推進=京成押上線の連続立体化事業の着実な進捗を図るとともに、東武伊勢崎線2号踏切の交通渋滞解消に向けた鉄道立体化については、27年の都市計画決定をめざして調査設計等を進めます。

▶地域産業力の強化=製造業の活力 再生の可能性を調査し、「地域内での事業承継」の仕組みを構築します。 また、区内にある空き工場等を、新たな「ものづくり創出拠点」として 再生させるための助成制度を立ち上げます。 ▶障害者福祉=すみだ福祉保健センターみつばち園を児童発達支援センターとして位置付け、保育所等訪問支援事業や食事サービスを拡充します。 ▶教育環境の整備

= 26年4月の吾嬬第一中学校と立 花中学校の統合に向け、立花中学校 の校舎改修に着手します。また、学 校施設の安全を確保するため、小・ 中学校等の屋内運動場の天井補強を 実施します。さらに、スクールカウ ンセラーやスクールソーシャルワー カーの増員や、いじめ問題アドバイ ザーの設置などにより、いじめの根 絶を図ります。 **▶健康・環境**=健 康づくりを推進するため、がん検診 の受診勧奨を強化するほか、自殺予 防対策にも取り組みます。また、地 球温暖化防止の取組として、リチウ ムイオン蓄電池に対する助成制度を 新たに開始します。さらに、引き続 き東日本大震災による放射性物質の 測定·監視を行います。 ▶**区民と** 区の協働によるすみだづくり=協治 (ガバナンス) まちづくり推進基金 を活用し、区民の皆さん自らの提案 事業に対し助成を行います。また、 八広地域プラザを4月に、本所地域 プラザを10月に開館します。なお、 大学誘致については、早い時期の大 学の決定をめざします。

25万人都市すみだの 都市経営を推進

区政を取り巻く社会経済状況は 刻々と変化し、防災対策や少子高齢 化対策など様々な課題が山積してい ます。こうした課題を克服し、25 万人都市すみだの都市経営をさらに 推進していきます。

区民の皆さんの区政に対するさらなるご支援·ご協力をお願いします。 [問合せ]政策担当 \(\textit{\textit{C}}608 - 6231